

平成16年4月28日

各位

東京都千代田区内幸町二丁目1番8号
 株式会社 新生銀行
 代表者名 取締役社長 八城 政基
 (コート番号 8303 東証第一部)

平成15年度の業績見通しに関するお知らせ

平成15年度の業績につきましては、現在最終精査中でございますが、現時点での見通しにつき、以下の通りお知らせします。

1. 損益の状況

	平成14年度 実績	平成15年度 見通し	(ご参考) 平成16年2月19日公表の 平成15年度予想
連結当期純利益	530億円	660億円	650億円
単体実質業務純益(注)	452億円	475億円	
単体経常利益	380億円	450億円	600億円
単体当期純利益	590億円	655億円	650億円

(注)一般貸倒引当金繰入前 経営健全化計画ベース

非金利収入につきましては堅調に推移した一方、資金利益は減少しました。

経常利益は予想値を下回る見通しとなりましたが、不良債権減少に伴う引当金取り崩しにより、当期純利益は連結・単体とも予想値を上回っております。なお、いずれの計数も対前年度比増益となっております。

また、連結自己資本比率は、21%程度を見込んでおります。

2. 不良債権の状況

【金融再生法開示不良債権】				(億円)
	平15/3	平15/9	平16/3	半期増減
破産更生債権等	357	146	111	35
危険債権	990	945	689	256
要管理債権	984	452	173	279
不良債権計	2,332	1,542	973	569
不良債権比率	5.7%	4.1%	2.8%	1.3%

以上